

●●●●さん第2回コーチング

●●●●さん、こんにちは。●●さんの第2回目のコーチングです。お忙しいのでしょうか、最近はアクセス回数が多少減っているようですね。1日10分ぐらいでも構いませんから、少しずつでも続けるようにしてみてください。

前回と較べるとそれぞれのレッスンを少しずつ進みました。中では **listening** が順調に進んでいるようですね。listening training は全問題 276 問の取り組みが終了しています。Grammar も task10 まで進み 200 問の取り組みが終了していますが、正解数は 115 問ですので、復習が必要と思われます。他の reading や vocabulary も是非がんばっててください。

Listening について

[Training]

前回に続いて dictation 部分で気がついたことをコメントしますが、●●さんは listening 能力は海外経験が生きていて大変に優れていると思います。すでに全問題の取り組みを終えています、気がついたことがありますので、コメントします。それはスペリングです。

Question 5 Nb.7639 

  00:04 

各問いの音声ボタンを押して文章の音声を聞き、カッコ内に入る英単語を解答欄に記述下さい。

Q Could you get me a (bottle) (of) wine?
→ ワインを1本いただけますか。

あなたの答え  bottle 答え bottle

bottle が正解ですね。

Question 4 Nb.7638 

  00:04 

各問いの音声ボタンを押して文章の音声を聞き、カッコ内に入る英単語を解答欄に記述下さい。

Q Did you (finally) (get) to meet Rhonda's fiancee?
→ ロンダの婚約者にやっと会えましたか。

あなたの答え  finally 答え finally

あなたの答え  get 答え get

同様に finally が正解になります。単なるタイプミスかも知れませんが、同様な間違いが他にもありましたので、あえて取り上げています。

Question 6 Nb.7760 

あなたの答え  comon 答え common

common ですね。

Question 7 Nb.7761 

あなたの答え  morally 答え morally

morally ですね。

以上はスペリング上で同じアルファベットが2つ並ぶ形です。うっかりミスだとは思いますが、将来文章を書く際にも同じ様なことが起こらないようにあえて注意を喚起しておきます。

Question 1 Nb.7685 



各問いの音声ボタンを押して文章の音声を読み、カッコ内に入る英単語を解答欄に記述下さい。

Q Viewed in this (light), what she says is (right).
→ この観点から考えると彼女の言うことは正しい。

あなたの答え  ride 答え light

あなたの答え  right 答え right

listening training の中で珍しく音の取り違えでした。t の音が d に近く発音されていたので単語を取り違えたのだと思います。

以下も listening セクションからのスペリングミスです。

Question 4 Nb.7698 



各問いの音声ボタンを押して文章の音声を読み、カッコ内に入る英単語を解答欄に記述下さい。

Q My (verse) is getting (worse).
→ 私の詩はだんだんだめになっています。

あなたの答え  vurse 答え verse

verse が正解です。

Question 4	Nb.7828	
------------	---------	--

あなたの答え	associated	答え	associated
--------	------------	----	------------

associated が正解です。これらの単語を書き慣れていないようでしたら、今のうちに何度も書いて修正しておいて下さい。正しいスペリングは将来英文を書く際に必要なトレーニングの1つです。

[Exercise]

短い文のほうが解答のための鍵が少なくて案外と間違えることが多いようです。長文の場合は語彙力、テーマに対する知識なども講義形式の長文の場合には重要です。

Question 1	Nb.7845	あなたの答え	(A)	答え	(C)	
------------	---------	--------	-----	----	-----	--

▶ ■ 00:08 ||

対話文のあとの質問に対する最もふさわしい答えを選びなさい。

スクリーン	W: Don't forget to bring your hat and gloves.
	M: It's going to be warm and sunny all day.
	Q: What does the man imply?
	→ 女性: 帽子と手袋を忘れずに持って行ってね。 男性: 今日は一箇中晴れて暖かくなるよ。 問い: 男性は暗にどのようなことを言っているのですか。

選択肢	<input checked="" type="radio"/> (A) He will bring his hat and gloves.
	<input type="radio"/> (B) The weather is better than expected.
	<input type="radio"/> (C) He won't need his hat and gloves. (正解)
	<input type="radio"/> (D) It's never warm or sunny anymore.

短い対話文の問題ですが、音声の方は完璧に聞こえていたと思いますので、少し不注意だったかも知れません。男性の返答が正答を導く鍵になっています。

vocabulary について

単語練習で気のついたことをコメントします。Lesson2 の途中から問題を飛ばしてやる形になってしまっています。Lesson5 まで手をつけた形になってしまっていますが、できるだけ exercise の問題を飛ばさずに順番にやるようにして下さい。以下、難度が高くなったために連続して誤答になっている問題を並べます。

Question 2

Nb.3843



下記の英文の空欄には右のリストのいずれかの単語が入ります。適切な単語を選びなさい。

Q Queen Isabella (**invested**) a lot of money in Columbus's expedition.

→ 女王イザベラはコロンブスの探検にたくさんのお金を投資しました。

あなたの答え



indicated

答え

invested

単語



invest

【動】

投資する

【名】investment 投資

indicate と invest の区別を正確に。

Question 3

Nb.3844



下記の英文の空欄には右のリストのいずれかの単語が入ります。適切な単語を選びなさい。

Q After repeated disappointment he was (**tempted**) to give up, but his continued (**perseverance**) finally brought success.

→ 何度も落胆した後で彼はあきらめようという気持ちになりましたが、彼の絶えることのない努力がつい成功をもたらしました。

あなたの答え



contempt

答え

tempted

単語



tempt

【動】

～する気にならせる

【名】temptation 誘惑

あなたの答え



temptation

答え

perseverance

単語



perseverance

【名】

忍耐

【同】endurance

tempt と contempt も似ている部分はありませんが、意味が全く異なります。注意が必要です。

Question 5

Nb.3846



下記の英文の空欄には右のリストのいずれかの単語が入ります。適切な単語を選びなさい。

Q He made every effort to avoid yielding to the (**temptation**) to start drinking again.

→ 彼は再びお酒を飲み始めるといふ誘惑に屈服しないようにあらゆる努力をしました。

あなたの答え



invested

答え

temptation

単語



temptation

【名】

誘惑

【動】tempt ～する気にならせる

invested は動詞、temptation は名詞です。品詞にも注意して下さい。



下記の英文の空欄には右のリストのいずれかの単語が入ります。適切な単語を選びなさい。

Q There was no (indication) this morning that we would have a storm.

→ 嵐が来るという兆候は今朝はありませんでした。

あなたの答え		!	perseverance	答え	indication
単語	→		indication	【名】	
				兆候、指示	
				【動】indicate 示す	

perseverance と indication は語形が全く違いますので、しっかりと意味を覚えるようにしてみてください。何度か繰り返して声に出して読むだけでも記憶への定着度が違ってきます。

さて、単語を覚えなくてはならないことは理解しているし、どのレベルの単語が必要かもわかっているのだけれども、どうやって覚えればいいのか方法がわからないという質問を皆さんからよく受けますので今日は単語の覚え方の話しをします。結論で言えば、どんな方法で覚えてもかまいません。でも、筆者自身は単語を覚える方法として次のような意見を持っています。

「すぐに単語を忘れてしまう」という発想を変えて、「覚えたものは忘れるのが当たり前だ」という考え方で取り組むのはどうでしょうか。天才的な人の中には「忘れない方法がある」と書いている人もいますが、凡人の筆者は「覚えてもすぐに忘れて」しまいます。山川さんが筆者と同様に凡人だという前提で「覚える」方法を考えてみたいと思います。

「短い時間を使って何度も覚える」

英単語を机に座って何時間もまとめて覚える方法はお勧めしません。それだけの時間があつたら、読解に時間を使ったほうがよほど役に立つと思うからです。読解は思考訓練ですから、集中して一回に最低1時間は勉強する位の覚悟は必要です。一方、単語は単なる暗記です。筆者の経験ですと、1時間まとめて単語を覚えようとするより、5分を12回に分けて「忘れてしまう」ものを何度も「覚える」ようにしたほうが効率的だと考えます。この5分の意味ですが、5分の時間ならいつでもとれるという意味で使っています。例えば、(1)朝起きて顔を洗う前(2)朝ごはんを食べる前(3)朝ごはんを食べた後(4)家を出る前(5)授業が始まる前(6)昼食を食べる前(7)昼食を食べた後、(8)学校が終わった後、(9)家に帰ってすぐ、(10)夕ご飯の前、(11)夕ご飯の後、(12)夜寝る前、もうこれで1時間です。単語の暗記に特別な時間を使わなくても簡単に毎日1時間位は勉強できるのですから、こういう便利な方法を利用しない手はありません。

「きっかけを見つけて覚える」

どんな方法で覚えてもかまいません、と書きました。筆者自身は高校生の頃、chaos（混沌）という単語を何度覚えても忘れてしまいました。そこで「ケイオスコントン」と一語にしてしまつて20回繰り返したら簡単に覚えてしまつてそれ以来忘れたことは一度もありません。英語と日本語をくっつけて一語にしただけのことですが人に言いさえしなければ恥ずかしいことはありません。最終的に単語の意味を覚えることができるのであればどんな方法を用いても構わないのです。それでもちょっとは科学的な方

法で覚えたいのであれば語源を使った方法がありますので簡単に紹介しておきます。

鉛（なまり）、錫（すず）、鉄（てつ）、銀（ぎん）、銅（どう）などは一般生活でなじみのある漢字ですからたいていの人を知っています。それでは鰻（うなぎ）、鯖（さば）、鰯（いわし）、鯰（なまず）、鮪（まぐろ）などの漢字はどうでしょう。誰もが知っている魚の名前ですが、日常生活では「カタカタ」や「ひらがな」で書かれている場合が多いので読めないことが多いはずですが、これらの漢字が「𩺰」の名前を指していることを私たちは知っています。それは共通した「偏」があるからで、「魚偏」から魚の名前だろうと想像することができるからです。もちろん鱗（うろこ）のように、魚の名前ではなく、魚の体の一部を表していることもありますが、それでも「魚」と直接に関係しています。

漢字の「偏」を見るだけでおおよその意味を類推することができるように、英語を見てその単語の意味を類推することが可能です。それが語源を使った暗記法です。たとえば **RUPT** というつづりの入った単語があります。この **RUPT** は **break**(破れる)、**burst** (爆発する) の意味を持っています。**abrupt**(**ab** 離れて+**rupt** 破れる)は「離れたところで”突然” 破れる」のイメージから「突然の」、**corrupt** (**cor** 共に+**rupt** 破れる)は「すべてが同時に破れる」のイメージから「墮落した」、**erupt**(**e** 外に+**rupt** 爆発する)から文字通り「爆発する」、**interrupt**(**inter** 間+**rupt** 破れる)は「間に入って破る」から「中断させる」と意味を覚えることができます。語源をきっかけとして意味を覚えると同時に、それぞれの単語の同意語 **abrupt=sudden=unexpected**, **corrupt=crooked=wicked**, **erupt=explode**, **interrupt=disrupt** を同時に覚えてしまえば、**RUPT** という語源から 10 の単語を一挙に覚えることができます。(語源部分：拙書「TOEFL®TEST 対策必修英単語」(テイエス企画) P7-8から引用)

現在●●さんがチャレンジしている TOEFL(C)Test 対策 実践力 UP コースの Word Check も同様な主旨で作成されていますので確認してみてください。

mechanize	【動】 機械で行う 【語源】machine「機械」と同じ仲間【名】mechanism 構造	訳表示	<input type="checkbox"/>
prominent	【形】 目立った、有名な 【語源】pro 前 + min 突き出る【同】famous/ eminent	訳表示	<input type="checkbox"/>
eminent	【形】 著名な 【語源】e(out 外)+ min 突き出る【同】famous/prominent	訳表示	<input type="checkbox"/>
scholar	【名】 学者 【名】scholarship 奨学金、学問	訳表示	<input type="checkbox"/>
imminent	【形】 差し迫った 【語源】im(in 中)+ min 突き出る	訳表示	<input type="checkbox"/>
cruel	【形】 残忍な 【名】cruelty 残忍	訳表示	<input type="checkbox"/>
dictator	【名】 独裁者 【語源】dict(say 言う)【動】dictate 指令する	訳表示	<input type="checkbox"/>
endure	【動】 我慢する 【名】endurance 忍耐	訳表示	<input type="checkbox"/>

また語源をある程度覚えて暗記をする際に最も効率的なことは単語が難しければ難しいほど語源で覚えやすくなることです。将来、SAT や GRE などを受験する際にも役に立つはずですから、わかる範囲で利用していくのはよい方法と考えます。

できたらこれらの単語のカード化を行います。

表

裏

imminent

差し迫った
im(in 中)+min(突き出る)

上記のようなものを自分で書いて作ります。(例文が入っているのが理想ですが、時間がかかりますので、表は英語【imminent】、裏は日本語【差し迫った】だけでも構いません。)筆者の場合は30枚ほどの単語カードを常にポケットに持っていて、5分間の間に30枚チェックすることをやりました。覚えたとと思ったら、そのカードは捨てないで保存、新たなカードを補充して、持っている枚数は常に30枚です。1, 2週間したら「覚えてしまった」単語をもう一度チェックします。すると「覚えてはず」の単語を又「忘れてる」のもう一度30枚の中に戻します。1,2ヶ月たったらもう一度チェックして、「忘れた」ものはもう1度30枚の中に戻します。だんだん覚えたカードの数がたまってきて達成感を

感じることができるのが単語カードの良いところです。以上は筆者が実際にやってみた方法ですが、「やってみよう」という気持ちになったら始めてみてください。そしてこれなら大丈夫と感じたら続けてみてください。

Grammar について

task2 で誤答になっていた部分を抜き出してコメントしています。時間を開けて再度繰り返してやってみると自然と注意力が増えてきます。

Question 3	Nb.8073	あなたの答え	(A)	答え	(B)	
------------	---------	--------	-----	----	-----	--

次の下線部(A)~(D)には誤りが1つあります。それを指摘しなさい。

Q Magnesium is used (A)in alloys for its lightness, and for flares and flush bulbs (B)because the (C)bright white light produced by (D)its reaction with oxygen.

→ マグネシウムは、軽量なことから合金として使用され、また酸素と反応して明るい白色を発するので照明やフラッシュバルブに使用される。

- 選択肢
- (A)
 - (B) (正解)
 - (C)
 - (D)

解説 because→because of
(この後には名詞がきているので、この部分は前置詞となる)(品詞の誤用前置詞⇔接続詞)

この問題も文意を把握するようにしないと構造が掴みにくくなります。the bright white light produced by its reaction with oxygen が曲者で because (接続詞) を用いるのなら because the bright white light is produced by its reaction with oxygen のように変える必要があります。句と節の違いに注意をして下さい。because + 節、because of + 句の関係になります。この問題の場合は the bright white light (which is) produced by its reaction with oxygen の形で produced by its reaction with oxygen が名詞 white light を修飾しています。ややこしい問題ですが、文意を掴むようにすると構文がわかりやすくなりますので確認をして下さい。

次の下線部(A)~(D)には誤りが1つあります。それを指摘しなさい。

Q Society in Britain and the U.S. (A)is traditionally (B)based on a nuclear family living in the same house and closely (C) involving in (D)each other's lives.

→ アメリカやイギリスの社会は伝統的に同じ家に住み、お互いの生活に密接な関わりをもっている核家族を基盤としています。

選択肢

(A)

(B)

(C) (正解)

(D)

解説 involving→involved
(involveは他動詞なので「関係する」はbe involved inの形になる。分詞の問題。)

Society in Britain and the U.S. is traditionally based on a nuclear family $\left\{ \begin{array}{l} \text{living in the same house} \\ \text{and} \\ \text{closely involved in each other's lives.} \end{array} \right\}$ が文の構造になります。

() の中は分詞になっていて

a nuclear family who lives in the same house から a nuclear family living in the same house になりますが、もう一方の a nuclear family who is involved in each other's lives は a nuclear family involved in each other's lives. となります。each other は家族のそれぞれのメンバーと考えればよいでしょう。

次の下線部(A)~(D)には誤りが1つあります。それを指摘しなさい。

Q Pure aluminium is soft, but its (A)alloys with copper, magnesium, and (B)other elements (C)that have (D)considerable strength.

→ 純アルミニウムは柔軟だが、銅やマグネシウムなどの他の成分との合金はかなりの強度をもつ。

選択肢

(A)

(B)

(C) (正解)

(D)

解説 that have→have
(its alloy with copper, magnesium, and other elementsが主語でhaveが動詞になる。従ってthatは不要。)

この問題も構文の正確な理解が必要です。but 以下は

its alloys with $\left\{ \begin{array}{l} \text{①copper} \\ \text{②magnesium} \\ \text{and ③other elements} \end{array} \right\}$ (S) (V) (O) have considerable strength.

となります。

Question 8	No.8078	あなたの答え	(C)	答え	(A)	
------------	---------	--------	-----	----	-----	--

次の下線部に入る最も適切なものを(A)~(D)より選びなさい。

Q Linus Pauling, a U. S. chemist, _____ the first person to have won two full Nobel Prizes in 1955 and 1962.

→ 米国の化学者、ライナス・ポーリングは、1955年と1962年に2つのノーベル賞を受賞した最初の人物である。

選択肢

- (A) is(正解)
- (B) being
- (C) who is
- (D) he is

解説
Linus Paulingとa U.S. chemistは同格で主語。下線には動詞が入る。

文法的には単純な問題ですが、案外と間違える場合があります。解説にもあるように **Linus Pauling** と **a U.S. chemist** が同格になりますから、主文の骨組みは **Linus Pauling is the first person....** となります。(C) にしてしまうと動詞がなくなり文ではなくなってしまいます。

Question 10	No.8080	あなたの答え	(B)	答え	(C)	
-------------	---------	--------	-----	----	-----	--

次の下線部に入る最も適切なものを(A)~(D)より選びなさい。

Q _____, pain receptors initiate reflex responses within the spinal cord, and convey information to the brain.

→ 刺激が生じると、痛みを受容体が脊髄内の反射反応を引き起こし、脳に情報を伝える。

選択肢

- (A) Stimulating
- (B) Having stimulated
- (C) When stimulated(正解)
- (D) They stimulated

解説
下線以下が完全な文。下線には副詞が入る。When (they) (are) stimulated,

分詞構文の問題ですが、主語の一致を意識する必要があります。本来の文に直してみると **When pain receptors are stimulated...** となるはずですが、**pain receptors are** の部分は省略可能ですので **When stimulated...** が正解になります。

(B)の **Having stimulated** は **Having been stimulated** とする必要があり、またこの場合は時制を変える必要がありませんので不可です。

Question 12	Nb.8082	あなたの答え	(D)	答え	(C)	
-------------	---------	--------	-----	----	-----	--

次の下線部(A)~(D)には誤りが1つあります。それを指摘しなさい。

Q Birds are (A)of (B)great (C)important to (D)man.

→ 鳥は人間にとって非常に大切である。

- 選択肢
- (A)
 - (B)
 - (C) (正解)
 - (D)

解説 important→importance
(of + 抽象名詞=形容詞 of great importance = very important)

他の例として be of use は be useful、be of no use は be useless などがあります。

Question 15	Nb.8065	あなたの答え	(A)	答え	(C)	
-------------	---------	--------	-----	----	-----	--

次の下線部に入る最も適切なものを(A)~(D)より選びなさい。

Q The tides are produced by differences in gravitational forces acting on different points on the Earth's surface, _____ all bodies of water to some extent.

→ 潮の干満は、地表の異なる場所に作用する重力の違いから生じ、全水域にある程度影響を及ぼします。

- 選択肢
- (A) affect
 - (B) for affecting
 - (C) and affect (正解)
 - (D) therefore affect

解説 The tidesが主語で、下線部にはare producedと並列になる接続詞と動詞が入る。

①The tides are produced by differences in gravitational forces acting on different points on the Earth's surface

②The tides affect all bodies of water to some extent.

①と②を接続詞の and でつないだ文が正解文になります。文と文をつなぐ接続詞（この場合は and）は必須です。

Question 17	Nb.8087	あなたの答え	(B)	答え	(D)	
-------------	---------	--------	-----	----	-----	--

次の下線部(A)～(D)には誤りが1つあります。それを指摘しなさい。

Q (A)Robotics is the application of (B)automatic machines to (C)perform tasks traditionally (D)made by man.
→ ロボット工学は、従来人間によって行われていた作業の実行に自動装置を適用することである。

選択肢

(A)
 (B)
 (C)
 (D) (正解)

解説 made→done
(do tasks=仕事をする、が正しい用法。)

解説の通り make tasks とは言わずに do tasks が正解になります。

do を使った表現として他に do sums(計算をする)、do one's homework(宿題をやる)、do harm to~ (～に害を与える)、do one's duty(義務を果たす)などがあります。

一方 make は make efforts(努力をする)、make a mistake (間違いを犯す)、make a decision(決定をする)などがあります。

Question 20	Nb.8090	あなたの答え	(D)	答え	(C)	
-------------	---------	--------	-----	----	-----	--

次の下線部(A)～(D)には誤りが1つあります。それを指摘しなさい。

Q (A)Lungs are the organs of (B)respiration, (C)which the exchange of oxygen and carbon dioxide between blood and air (D) takes place.
→ 肺は呼吸器官であり、血液と空気の間で酸素と二酸化炭素の交換を行っている。

選択肢

(A)
 (B)
 (C) (正解)
 (D)

解説 which→where
(the exchange of...はthe organs of respirationの中(場所)で起こるのでwhere(=in which)で受ける)[関係詞の誤用]

関係詞の問題です。

Lungs are the organs of respiration.

The exchange of oxygen and carbon dioxide between blood and air takes place in the organ of respiration の2文を関係詞で1文にします。in the organ of respiration がin which になり、また where でも可能です。

以上何題かの問題についてコメントをしましたが、大切なのは文意を正確に掴むことです。そのために

は構文の正確な把握が必要ですが、その過程で文法的な間違いが見つかることが多いのです。難問ぞろいですが是非がんばってやってみてください。

Reading について

現在 Lesson 6 まで進んでいるようですが、一部誤答が目立つものがあります。以下は Lesson 5 の単語復習問題での山川さんの履歴です。これはコーチングの際の参考として私どもが見ている画面です。この問題はすでに履修をした読解の英文をそのまま抜き出して単語問題としたものですが、この一覧を見る限りまだ単語が定着していないと判断せざるを得ません。

R-Review1(選択)		1st	2nd	3rd	4th
Q-No.	Q-ID	<u>2009/05/15</u> <u>22:50</u>	<u>2009/06/03</u> <u>22:58(00:56)</u>	<u>2009/06/03</u> <u>22:59</u>	<u>2009/06/03</u> <u>23:00(00:54)</u>
1	8999		✗	✗	✗
2	9000		○	○	○
3	9001		✗	✗	✗
4	9002		✗	✗	✗
5	9003		✗	✗	✗
6	9004		✗	✗	✗
7	9005		✗	✗	○
8	9006		✗	✗	✗
9	9007		✗	✗	✗
10	9008		✗	✗	○

これからレッスンが進みにつれて、ますます難度が高くなってきてかなりの語彙力を要求してくるようになります。急いで解く必要はありませんから、じっくりと腰を落ち着けて解答してようにして構いません。

以上、少々辛口のコメントをつけましたが、2回目のコーチングとします。用語など、よくわからないことがあれば質問してください。

これからもできるだけ時間を作り、今の調子で集中して学習を進めてみてください。

高木